

## 食と環境フォーラム

# おいしい!は世界をめぐる ～ 食べ物から環境を考える ～

世界の中の飽食日本。世界中から食料品を輸入し、自給率はカロリーベースで40%です。私たちが毎日美味しく頂いている食料は、実は世界中の環境問題と関係しあい、地球環境に大きな負荷を与えています。持続可能な未来、そして私たちの暮らしを実現させていくために「Think Globally Act Locally～地球規模で考え 地域から行動を～」私たちにできることを一緒に考えましょう。

**日時** 平成23年2月27日(日) 13:30～16:10

(受付13:00～)

**会場** 大宮ソニック市民ホール(大宮ソニックシティ4階)

**定員** 150名(要申込、先着順)※申込用紙は裏面

参加費

**無料**

## プログラム

### 1) 基調講演

#### テーマ「食をめぐる世界の矛盾～格差と環境の視点から考える」

講師

佐久間智子 氏(アジア太平洋資料センター理事)



アジア太平洋資料センター理事。女子栄養大学非常勤講師。食料、水の問題を中心に、経済のグローバル化の社会影響に関する調査・研究および発言を行なっている。著書に『穀物をめぐる大きな矛盾』(筑波書房、2010)、訳書に『肥満と飢餓——世界フード・ビジネスの不幸のシステム』(ラジ・パテル著、作品社、2010)、『ウォーター・ビジネス——世界の水資源・水道民営化・水処理技術・ボトルウォーターをめぐる壮絶なる戦い』(モード・バーロウ著、作品社、2008年)などがある。

### 2) パネルディスカッション

コーディネーター

中田 哲也 氏(農林水産省)

パネリスト

八木原章雄 氏(八木原農園)

渡邊 一美 氏(有限会社 とうふ工房わたなべ)

橋口 一成 氏(株式会社 与野フードセンター)

高橋 優子 氏(NPO法人 生活工房つばさ・游)

主催：特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉

※このフォーラムは平成22年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催されます。



### ■ 中田 哲也 氏

1960年、徳島県徳島市生まれ。1982年農林水産省入省。現在、統計企画課 数理官。農林水産政策研究所で、フード・マイレージに関する研究に従事。現在は、農林水産統計をいかに利用者の方々に分かりやすく提供するか等の業務に従事するかたわら、個人的なライフワークとしてフード・マイレージの普及に取り組んでいる。著書：「フード・マイレージあなたの食が地球を変える」(2007.9、日本評論社)等

### ■ 八木原 章雄 氏

秩父郡横瀬町宇野地区において、都会に住む子供に田植えから収穫までの「お米づくり」を中心とした体験学習を地元農家の方々と毎年実施。近隣の観光農園9戸で組織する「宇野フルーツパーク」の代表としても活躍中。

### ■ 渡邊 一美 氏

有限会社とうふ工房わたなべ代表取締役。素性のわかる豆腐作りをテーマに大豆作りから豆腐の配達まで。みんなが顔見知りの信頼関係で結ばれた安心で安全な豆腐を作っており、消費者に大変喜ばれている。

### ■ 橋口 一成 氏

株式会社与野フードセンター店舗運営部長。「よい物を安価に」をモットーに、1960年与野市(現さいたま市)に創業以来、お客様に親しまれる食品スーパーとして着実に成長を続けている。現在県内21店舗を展開中。

### ■ 高橋 優子 氏

NPO法人 生活工房つばさ・游理事長。「食」と「エネルギー」の自給地産地消費モデルの創造を通して、顔と顔の見える有機的な市民相互扶助型ネットワークで、安心して住める豊かな地域づくりを目指している。

# 「食と環境フォーラム」申込用紙

申込情報をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

**FAX:048-749-1218**

お名前	
ご住所	
電話番号	FAX番号
E-mail	

●申込みは先着順となります。

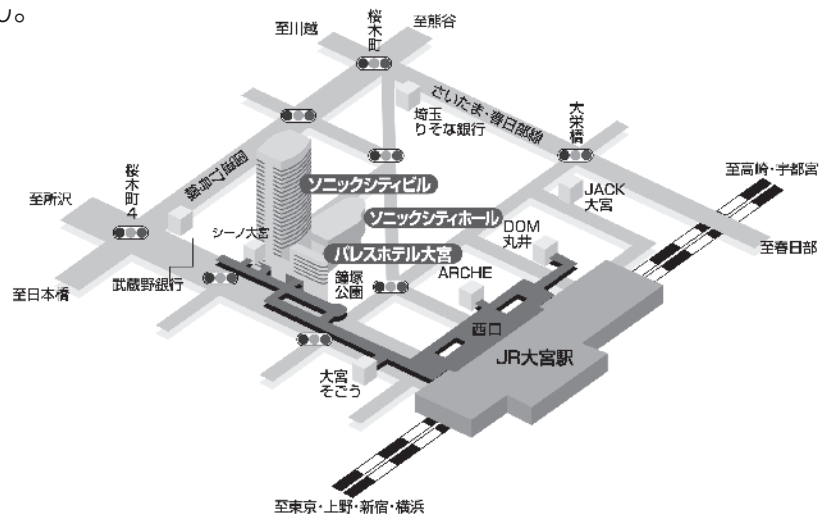
●定員(150人)に達し、参加頂けない場合のみ参加の有無をご連絡いたします。

※個人情報とは申込受付以外では使用しません。

会場案内  
〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5  
大宮ソニック市民ホール(大宮ソニックシティ4階)

アクセス 大宮駅西口徒歩3分(歩行者デッキにて直結)  
※できる限り公共交通を利用して下さい。  
※駐車料金は各自ご負担下さい。

問い合わせ先  
Tel:048-749-1217 Fax:048-749-1218  
特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉  
(埼玉県地球温暖化防止活動推進センター)  
E-mail: info@kannet-sai.org  
〒336-0021 埼玉県さいたま市南区別所1-1-16  
東京電力株式会社 浦和営業センター2階



この印刷物は、再生紙と環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています。

